

事前のお知らせ



広げよう！ピンクリボンの輪 カーネーションとともに ～フラワーショップにおける乳がん検診の呼びかけ～

と き 5月9日(日)まで ※ティッシュが無くなり次第終了

と ころ 区内フラワーショップ32店舗

9日の「母の日」に向けて、区は乳がん体験者の会「ピンクリボンin NERiMA」と協働し、乳がん検診の受診啓発キャンペーンを区内にて実施する。

乳がんは、早期発見・早期治療で9割以上の方が治ると言われているため、検診は大切であることを呼びかける。

6年目となる今年は、区内のフラワーショップ32店舗(前回は31店舗)の協力を得て、母の日に贈るお花と一緒に乳がん検診の受診を促すメッセージ入りのポケットティッシュ約1,200個を配布する。

ピンクリボン in NERiMA代表の西貝圭子さん(区内在住)は、「新型コロナウイルス感染症の影響で検診に行く方が減り、発見が遅れる方もいると聞いています。ぜひ、自分の為だけでなくご家族の為にも、月に一度の自己触診と検診の機会は逃さないようにして欲しい。」と話す。



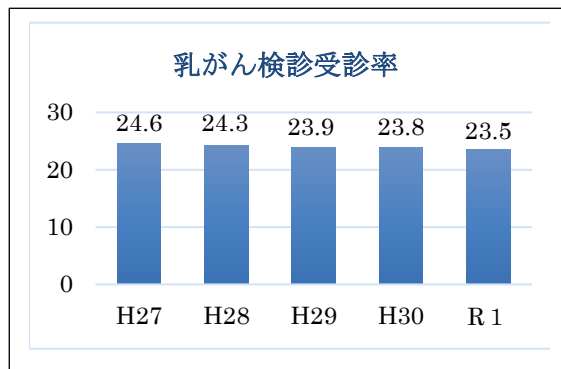
▲検診の普及啓発ポスター

【練馬区の乳がんの状況】

全国がん死亡データによると令和元年度、40歳以上65歳未満女性のがん死亡原因の中で、乳がんは1位である。(※)

区内では、令和元年度、40歳以上65歳未満女性で乳がんで亡くなられた方は22名。なかには40歳代前半で亡くなられた方も2名いる。区の乳がん検診の受診率は、令和元年度は23.5%と過去5年微減が続いている。

※【参考】国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計)



▲練馬区の乳がん検診受診率推移(年度)

【参考】ピンクリボン in NERiMA とは

乳がん体験者のグループ「ピンクリボン in NERiMA」は、平成24年の結成以降、練馬区内で乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える乳がん講演会等の啓発活動を実施、そのほか乳がんになった人が集まって話ができる「乳がんカフェ」を月に一度開催している。

また、区と協働して子育て世代にむけた(小中学校のPTA・子育てサークル等)「乳がん出張講座」を年10回実施している。

【問い合わせ】練馬区 健康推進課 健康づくり係 電話 03-5984-4624